

正しく知ろう「がん」のこと

講師 腫瘍内科 長谷川 依子 医師



【講演内容】

「がん」が日本人の死因第1位であることや、2人に1人がなる病気ともいわれていることから、がんの治療や療養に対して心配のある人も多いかと思えます。今回の講座では、がんの疫学、診断・治療の方法、がんとの向き合い方などについてお話いたしました。

日本では緩和ケアは「診断時から」が推奨されています。[緩和ケア](#)では、がんによる体のつらさ・治療による体のつらさ・気持ちの落ち込み・経済的な問題・仕事の継続について・家族のことなどについて相談できます。[「がんになったら手にとるガイド」](#)や[「千葉県がんサポートブック」](#)など無料で読める書籍もございますので是非参考にしてみてください。

患者さんごと、がんの性質ごとに、治療の方法・治療の効き具合・生存率は異なります。他の人の情報は参考程度にしましょう。ひとりで抱え込まないようにすることが大切です。